

令和8年8月26日

令和8年第5回
宮代町議会定例会
行政報告

令和8年6月から令和8年 8月までの結果報告
令和8年9月から令和8年11月までの予定報告

《法令に基づく報告》

1 財政健全化法に係る健全化判断比率について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」第 3 条第 1 項の規定に基づきご報告いたします。

令和 7 年度決算における健全化判断比率につきましては、昨年度に引き続き、各指標とも早期に健全化を促すことが必要とされている基準(※)を下回る良好な数値を維持しております。詳しくは、配付しました「健全化判断比率報告書」をご覧ください。

(※基準：健全化判断比率報告書の括弧内の数値)

2 専決処分について

宮代町総合運動公園で発生した転倒事故に関し、損害賠償の額を定めることについて、地方自治法第 180 条第 1 項の規定により専決処分をしましたので、ご報告いたします。

なお、詳細につきましては、後ほど担当課長より補足説明をさせていただきます。

1 職員採用活動の展開

職員採用活動の一環として、7月1日(水)、GMOアリーナさいたまにおいて開催された、彩の国さいたま人づくり広域連合主催の「埼玉県内市町村職員採用合同説明会」に参加しました。

また、7月13日(月)及び14日(火)に進修館大ホールにおいて職場見学会を実施し、22人の方にご参加いただきました。

2 職員採用試験の実施について

令和9年4月1日採用の職員採用試験については、一般事務職、技師、保健師の募集を行い、9月20日(日)に第1次試験の実施を予定しています。

1 特定健康診査、後期健康診査、がん検診の実施について

6月1日(月)から、久喜市、蓮田市、白岡市、宮代町の各指定医療機関において、個別健診を実施しています。また、10月20日(火)から26日(月)までの期間、保健センターにおいて、集団健診及び胃がん・肺がん・大腸がん検診を実施します。

集団健診においては、LINE 予約サービスを利用して、24時間いつでも予約が可能となっています。

1 進修館イスメンテナンスワークショップ

5月31日(日)、6月7日(日)及び21日(日)に、進修館コロネードにおいて、進修館イスメンテナンスワークショップを開催しました。

専門家の指導のもと、日本工業大学の先生、学生、一般の方が参加し、老朽化が進んだ椅子の分解、クリーニング、塗装、座板の接着、組みなおしなどを実施しました。

2 第43回宮代町民まつり

8月22日(土)及び23日(日)の両日、多くの実行委員、商工会、ボランティア団体等の協力をいただき「第43回宮代町民まつり」を開催しました。

2日間の日程で進修館内や広場において様々な子ども向けのイベントを実施し、夜は「流し踊り」や「みこしの巡行」を行い、思い出に残る夏を楽しみました。

3 地区連絡会

9月4日(金)から6日(日)までの間、地区連絡会を開催します。

地区連絡会は、町内の地区・自治会を須賀、東武動物公園駅西口、古利根及び姫宮の4つの地域に分けて開催するもので、それぞれの地域ごとに、町からの報告を行うとともに、より地域性を活かした意見交換等を行います。

1 夏の交通事故防止運動

7月15日(水)から24日(金)までの10日間、「夏の交通事故防止運動」を実施しました。期間中、カスミストアを会場に警察や関係団体と協力し啓発活動を行いました。

また、交通安全指導車を利用し交通指導員による町内交通安全広報活動を行いました。

2 出張起震車の実施

7月25日(土)及び26日(日)の2日間、県が保有する起震車を借用し、町内10か所にて起震車による地震体験を実施しました。

この企画は、起震車を体験いただくことで、一人ひとりの防災に関する意識向上、また自主防災組織活動の活性化の一助とすることを目的に開催しました。

参加者からは初めて大きな揺れを体験し、地震の恐ろしさを実感した等の声をいただき、参加者の防災意識を高める契機とすることができました。

3 第2回自主防災組織連絡協議会の開催

8月3日(月)、進修館大ホールにおいて、第2回自主防災組織連絡協議会を開催しました。

当協議会はこれまで年2回の開催としていましたが、自助、共助の普及、活性化を目的に、今年度から年3回開催といたしました。

今回の会議では、既に活動を行っている自主防災組織の事例発表や自主防災組織同士の意見交換を行うことで、共通の課題や訓練等の知見などを共有し、今後の組織活性化に向けた情報交換を行うことができました。

4 第1回宮代町交通安全対策協議会

8月7日(金)、宮代町役場202会議室において、「第1回宮代町交通安全対策協議会」を開催しました。小・中学校から提出のあった通学路の危険箇所改善要望及び区長や自治会長から提出された道路反射鏡の要望について意見聴取を行いました。

また、今年度予定している第12次宮代町交通安全計画の改正について説明を行いました。

5 秋の全国交通安全運動広報活動

9月21日(月)から30日(水)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」を実施します。

9月19日(土)には、スキップ広場において出陣式を予定し、期間中は、交通安全指導車を利用し交通指導員による町内交通安全広報活動を行います。

6 地域安全・暴力排除推進大会

10月2日(金)、すぎとピアにおいて、杉戸警察署管内地域安全・暴力排除推進大会を開催します。

これは、高齢者や子ども、女性を狙った犯罪や暴力団の民事介入を撲滅し、犯罪と暴力のない安心安全な地域社会実現のため、地域安全・暴力排除推進大会を通して、防犯活動の普及と青少年の健全育成に努めるものです。

また大会では、これまで地域の安心安全に尽力された功労者や団体を表彰します。

7 宮代町消防団 第2回統一訓練及び特別点検

11月1日(日)、「第2回統一訓練」を、また11月15日(日)には「宮代町消防団特別点検」を、前原中学校において実施する予定です。

8 埼玉版 FEMA 合同訓練(物資輸送、避難所運営、避難所開設)

11月17日(火)、埼玉県と共同で合同訓練を実施します。この訓練では、プッシュ型の物資支援訓練を県が実施し、その受入れのための事務手続きや現地作業を当町が行うものです。併せて、受入れ先となる避難所の運営方針の検討や開設訓練を行います。

1 宮代こども昆虫博士検定

7月18日(土)、さいたま緑のトラスト保全第5号地の山崎山周辺において、山崎山こどもエコクラブとの連携により、小中学生向けの「第12回宮代こども昆虫博士検定」を開催し、7人が参加しました。

山崎山で見られる昆虫たちを観察し、その生態や特徴について学習しました。

2 宮代町ゼロカーボン推進協議会によるイベントの開催

8月23日(日)、第43回宮代町民まつりににおいて、宮代町ゼロカーボン推進協議会として「見て、動いて、実感する！地球にやさしい暮らしへの第一歩～漕いで発電！スマホで脱・紙！未来を作る「エコ活」始めよう～」のイベントを開催しました。

自転車による発電等、体験型のイベントを通して、地球温暖化対策を考えるきっかけとしていただきました。

3 みやしろ食品ロス削減推進キャンペーン with すてずん

10月15日(木)から11月15日(日)まで、町内スーパーや飲食店、小売店の協力のもと、「みやしろ食品ロス削減推進キャンペーン with すてずん」を実施します。

賞味期限等が迫っている商品に貼られている宮代町食品ロス削減推進キャラクター「すてずん」のシールや、飲食店等で食品ロス削減につながる取り組みをした際にもらえるすてずんシールを集めて応募すると、抽選で1,000人の方に宮代町ご当地商品券「ありがとう」が当たります。

地球規模で深刻な問題となっている食品ロスを減らすことは、私たちの生活を守り、大切な地球環境を未来に繋げていくことになります。

このキャンペーンは、10月の「食品ロス削減月間」に合わせて実施し、皆さんとともに楽しみながら食品ロスの削減を進めることを目的としています。

4 山崎山トラスト祭

10月25日(日)、さいたま緑のトラスト保全第5号地の山崎山周辺において、山崎山トラスト保全ボランティアと協力し、「山崎山トラスト祭 2026」を開催します。

クラフト体験、ツリークライミングなど、一日を通して山崎山の魅力を感じ、様々な森遊びを楽しむ体験イベントを実施します。

5 ごみの分別変更等に関する周知

12月1日からの分別変更や、令和9年4月1日からの粗大ごみ収集の受付方法等、今後のごみ処理の変更点について、住民の方を対象とした説明会を10月に開催する予定です。

また、分別変更後のごみ収集日等について周知するため、12月からの「家庭ごみ・資源物収集カレンダー」のポスティングによる全戸配布を11月に行う予定です。

ごみ処理の変更点について周知を徹底してまいります。

1 「社会を明るくする運動」キャンペーン

7月10日(金)、町内各中学校において、保護司、民生委員・児童委員等で組織する社会を明るくする運動実施委員会が「社会を明るくする運動」キャンペーンを行いました。

キャンペーンでは、登校時の生徒への声かけとともに、啓発グッズやリーフレットを配布し、犯罪のないまちづくりや非行防止の啓発を行いました。

2 令和8年熊本地震災害義援金

日本赤十字社埼玉県支部宮代分区では、7月28日に発生した令和8年熊本地震で被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。

募金箱を10月30日(金)まで「すてっぷ宮代」及び「宮代町役場(住民課、会計室、福祉課の窓口)」に設置しております。

1 「身近な場所で子育てサロン事業」（第5次宮代町総合計画前期実行計画）

「身近な場所で子育てサロン」が、6月から7月に町内各地で開催されました。笠原地区では、ちょこんと子育てサークルが「エコー写真まとめよう会」（延べ23人参加）、百間・前原地区では、子育てサークルぽぽのわが「お散歩会・手仕事」（延べ12人参加）、須賀地区では、ワキアイアイサロンが「簡単な刺繍をしてみよう」（6人参加）を開催しました。

このように町内各地で定期的に行われることで、子育て中の方がいつでも集まることができる居場所づくりを支援しました。

2 こどもの居場所であそぼう！（第5次宮代町総合計画前期実行計画）

「地域みんなでこどもたちの居場所づくり事業」が、6月から8月に町内各地で開催されました。

辰新田地区では「こども広場」（208人参加）、道佛地区では「道佛集会所元気クラブサロン」（97人参加）に加え、初開催となる「みやしろ漫画っこクラブ」（12人参加）がこどもの居場所イベントを開催しました。

遊びやこども食堂、学習支援などを通して、こどもたちが地域の方々とふれあい、楽しい時間を過ごしました。

3 町立保育園運動会について

10月に、みやしろ保育園と国納保育園の各園において、運動会を開催します。3歳児（年少）から5歳児（年長）のクラスを対象に、運動を通して園児一人ひとりが自信を持ってチャレンジし、友だちと力を合わせ楽しむことや保護者の皆様にはこどもの頑張る姿を観覧いただき成長の喜びを分かち合うことを目的としています。

なお、0歳児から2歳児までのクラスは、保育活動の中で“かけっこ”や“玉入れ”などを楽しむ「うんどうかいごっこ」を行います。

1 第5回町民親睦輪投げ大会の開催について

7月7日(火)、進修館大ホールにおいて、第5回町民親睦輪投げ大会を開催しました。輪投げは、健康づくりや介護予防にとっても効果のある競技です。当日は113人、14チームの参加があり、仲間とコミュニケーションをとりながら楽しみました。

2 認知症啓発に係る事業について

9月18日(金)から10月12日(月)まで、町立図書館において、認知症に係るパネル展示、映画上映会、認知症啓発イベントを開催します。

また、9月14日(月)から17日(木)まで、宮代町役場税務課前でパネル展示を行います。

3 敬老祝品の贈呈について

9月の敬老の日を記念し、節目の年齢を迎える方を対象に、長寿のお祝いとして宮代町ご当地商品券「ありがとう」を贈呈します。百歳を迎える方には、国からの祝い状及び記念品を訪問してお渡しします。

対象となる方の年齢と商品券の金額、人数は以下のとおりです(令和8年7月末現在)。

対象年齢	88歳	99歳	100歳	101歳以上
金額	5,000円分	10,000円分	50,000円分	10,000円分
人数	253人	19人	13人	9人

4 避難行動要支援者支援制度合同説明会の開催について

9月27日(日)、進修館大ホールにおいて、避難行動要支援者支援制度合同説明会を開催します。防災会長、区長・自治会長、民生委員・児童委員を対象に制度説明及び情報交換を行います。

1 宮東・中島地区圃場整備事業の工事説明会を開催

7月26日(日)、県営事業である「宮東・中島地区圃場整備事業」の工事説明会を開催しました。説明会では、埼玉県春日部農林振興センターより令和8年度工区の工事内容等について説明がありました(地権者及び耕作者全129人中30人が参加)。

今後も埼玉県及び宮東・中島土地改良組合と連携し、事業を進めていきます。

2 みやしろマーブルまるしへの開催について

9月27日(日)、無印良品東武動物公園駅前「みんなの広場」において、『みやしろマーブルまるしえ』を開催します。

メイドインみやしろ推奨品事業者や月3万円ビジネス講座卒業生、商工会員による出店、ステージイベントを実施します。無印良品東武動物公園駅前5周年祭との同時開催により、駅前を一体的に盛り上げます。

1 東武動物公園駅西口周辺整備について

7月上旬に、東武動物公園駅西口から新しい村までの歩道内に案内表示板を6か所設置し、公共施設までの距離を表示することで、歩行者の利便性及び回遊性の向上を図りました。

また、県道との交差点部に設置されている花壇の側面に、動物をモチーフとしたシルエットを配置し、景観の向上及び魅力ある歩行空間の創出を図りました。

2 マチナカリビングについて

7月31日(金)に、マチナカリビング流灯前夜祭を実施しました。

東武動物公園駅東口駅前広場整備予定地や古利根川遊歩道、ココティすぎとのエリアで、飲食店やeスポーツなどの体験ブースが設置され、子どもから大人まで多くの人が訪れイベントを楽しんでいました。

今後も杉戸町とともに公共空間を活用した東口エリアの賑わい創出に取り組んでまいります。

3 水道管の漏水調査と洗浄作業について

水道水の漏水を減らし効率的な給水を行うため、9月頃から水道管及び使用者のメーターで漏水調査を行います。また、清浄な水道水を供給するため、水道管の洗浄作業を9月頃から夜間に行います。

詳細については、町のホームページ及びチラシなどでお知らせします。

4 水道料金の基本料金の免除について

物価高騰に対する生活支援及び事業者支援の一助として、9月と10月検針分の水道料金の基本料金2か月分を免除します。

臨時用・官公署を除いたすべての水道使用者約15,000件が対象で、口径13ミリでは2,926円、口径20ミリでは3,080円などを、水道料金から免除するものです。

《未来のまち整備課》

1 宮代台北遊水池公園排水ポンプの更新

宮代台北遊水池公園に設置されている排水ポンプ及び制御盤について、機能に異常が確認されたことから、現在復旧作業を行っています。

なお、昨今の社会情勢により、復旧に必要な資材調達等に時間を要する一方、台風等による出水への備えも必要であることから、まずは早急に排水ポンプの更新を行う予定です。

今後は、残る制御盤の更新も含め、年度内の完全復旧を目指して、引き続き速やかな対応に努めてまいります。

2 被災建築物応急危険度判定士参集連絡訓練の実施

7月10日(金)から16日(木)までの間、町内に在住及び在勤の被災建築物応急危険度判定士を対象に、大規模地震があったことを想定し、埼玉県被災建築物応急危険度判定参集マッチングシステムを用いた参集連絡訓練を実施しました。

近い将来、発生の切迫性が指摘されている南海トラフ地震や首都直下地震をはじめとする大規模災害時にも迅速な対応が可能となるよう、引き続き関係機関と連携・協力しながら、訓練等の活動に取り組んでまいります。

3 耐震化補助金についての周知活動

7月25日(土)及び26日(日)の2日間、くらし安全課で実施する出張起震車による地震体験イベントにあわせ、木造住宅耐震化補助金についての周知活動を行いました。

また、8月22日(土)に開催された宮代町民まつりで行われた出張起震車の地震体験イベント等においても同様の周知活動を行うなど、今後も住宅耐震の必要性を認識いただくとともに、町の補助制度について広く知っていただく取組を続けてまいります。

4 空き家等流通促進に係る協定の締結

9月4日(金)、町と不動産業者団体が連携し、町内の空き家等の流通及び利活用を促進することで、良好な住環境の維持及び地域の活性化に資することを目的とする「宮代町空き家等流通促進に係る協定」を、「公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会埼玉支部」及び「公益社団法人全日本不動産協会埼玉県本部県東支部」と締結します。

《教育推進課》

1 宮代町教育委員会の事務に関する点検評価報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、公表しています。

後日、今年度の報告書を配布させていただきますので、ご確認ください。

2 「新みやしろ郷土かるた大会」を開催

7月11日(土)、進修館において、小学生の「新みやしろ郷土かるた大会」を開催しました。

今年度は194人65チームの参加があり、小学校低学年、中学年、高学年の各部に分けられ、団体戦による熱戦が繰り広げられました。

3 町民スポーツフェスティバルについて

10月11日(日)、宮代町総合運動公園において、町民スポーツフェスティバルを開催します。

開催に際しては、実行委員会で企画検討を行っており、昨年度までの参加団体及び新たに宮代町スポーツ少年団のラグビーが加わり、合計22団体の参加となります。

当日は、ラグビー、アーチェリー、モルックなどの屋外競技、バレーボール、剣道、健康体操などの屋内競技のほか、乗馬クラブによるポニーの展示など、子どもから高齢者まで参加・体験いただけるイベントを予定しています。

4 みやしろ芸術祭について

町の文化芸術の祭典として、「みやしろ芸術祭2026」を開催します。

10月31日(土)及び11月1日(日)には、進修館の大ホールと小ホールでコーラスや軽音楽、ダンスを中心とした発表会を開催するほか、図書館展示ホールでは華道展を開催します。また、進修館の2階ロビーではアート制作の体験ワークショップを行います。

10月31日(土)から11月4日(水)にかけては、進修館の2階ロビーで作品展を開催します。

